



セキュリティ 診断サービス

情報システム・制御システムに適用可能

実績のある高度なセキュリティ診断ツールだけでなく、
専任技術者(ホワイトハッカー)によるツール実行結果の
検証や、手動診断を組み合わせることで、細かな診断が可能。

本サービスは、日本セキュリティ監査協会(JASA)が審査登録を行う
「情報セキュリティサービス基準審査登録制度」の登録サービスです。



Point

1

高度なセキュリティ診断ツール

- 新たなぜい弱性にいち早く対応した診断が可能
- 各種OS・ネットワーク機器に対応した92,000種類以上の診断項目

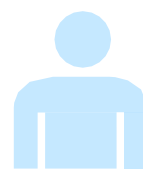


Point

2

専任技術者(ホワイトハッカー)による診断

- 専任技術者が疑似攻撃を試行し、精度の高い診断を実施
- ツールでは発見できないぜい弱性にも対応



Point

3

分かりやすい『セキュリティ診断報告書』

- 発見されたぜい弱性は、内容と対策を報告書にまとめて提示
- セキュリティの問題点を把握したうえで、効果的な対策を実施可能



専任技術者(ホワイトハッカー)

- ネットワーク型診断
- Webアプリケーション診断
- 個別アプリケーション診断(ファジング)

外部向けネットワーク

- DNSサーバー
- メールサーバー
- Webサーバー

内部向けネットワーク

- 業務Webサーバー
- DBサーバー

オンサイト診断

内部向けネットワーク

- 個別アプリケーション

オンサイト診断

詳しくは当社までお問い合わせください www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/security_assessment/



ネットワーク型診断サービス

サーバー・ネットワークデバイスの、OS・アプリケーションに対する、セキュリティホールの有無をインターネット経由(リモート)またはお客さま先(オンサイト)で診断。

スタンダード

- サービスポートの確認(1~65535番)
- ぜい弱性スキャナツールによる通常攻撃診断
- ぜい弱性スキャナツールによる使用不能(DoS)攻撃診断
- 報告書の作成・送付

プロフェッショナル

- オープンポートに対する手動確認
- DNSぜい弱性調査(ゾーン転送、再帰問い合わせ)
- メールサーバーぜい弱性調査(不正中継・メールアカウントの類推)

スタンダードの内容に加え、上記の診断をおこないます。

Webアプリケーション診断サービス

お客さまにて作成されたWebコンテンツに対して、SQLインジェクションなどに代表されるWebアプリケーション特有のセキュリティホールの有無をネットワーク経由で診断。

スタンダード

- Webアプリケーション検査ツールによる擬似攻撃診断
- 報告書の作成・送付※

※スタンダードの報告書は、商用ツールが自動生成したものの提供となります。

プロフェッショナル

- ホワイトハッカーによる手動診断
- 危険度大のぜい弱性について速報の作成・送付
- 診断報告会の実施

スタンダードの内容に加え、上記の診断をおこないます。

個別アプリケーション診断(ファジング)

組み込み機器や制御システムを含め、個別アプリケーションの通信に存在するぜい弱性を独自のツールを使用して診断。また、攻撃者がシステム侵入時に入口として利用するぜい弱性の有無も診断。

診断 スケジュール (例)

1W

事前調査・調整

2W

診断
実施

3W

報告書作成

4W

5W

報告会
問い合わせ対応

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

ウェブによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答等のため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）及び株式会社日立製作所に提供（共同利用含む）することがあります。取り扱いには充分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

HSC202205

※ 製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。最新情報は、当社ホームページをご参照ください。
※ 本カタログの内容は、2022年5月現在のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

www.hitachi-solutions-create.co.jp/